

平成29年度

事務事業評価表 A（平成28年度の実績評価）

記入年月日  
平成 29 年 4 月 14 日

Table with columns for 事務事業名 (Project Name), 事業区分 (Business Division), 担当 (Responsible), 政策体系 (Policy System), 財務会計上の位置付け (Financial Accounting Positioning), 予算科目 (Budget Item), and 法令根拠 (Legal Basis).

【Do】 1. 事務事業の現状把握（その1）

Table (1) 事務事業の概要 (Summary of Business Activities) with two main columns: ① 事務事業の概要 (Overview) and ② 担当者が行う業務の内容・やり方・手順 (Business Content/Methods/Procedures).

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table (2) showing performance indicators and trends for ① 手段 (Methods), ② 対象 (Targets), and ③ 意図 (Intentions) across 27, 28, 29, 30, and 31 fiscal years.

(3) 投入量（事業費）の推移

Table (3) detailing input costs (事業費) and personnel costs (投入量) for 27, 28, 29, 30, and 31 fiscal years, including sub-categories like 国庫支出金 and 人件費.

Table showing the breakdown of business fees (事業費の内訳) for 28 and 29 fiscal years, including 19 負担金補助及び交付金.

(4) 当該年度の実施内容

Table (4) for implementation content (実施内容) for 29, 30, and 31 fiscal years, with a list of activities like 主要事業 and 市長マニフェスト.

事務事業名	県建設技術管理連絡協議会参画事業	事務事業No.	40601000360	所属課	建設課
-------	------------------	---------	-------------	-----	-----

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?  
当協議会は、県及び市町村が連絡調整を行うことにより、円滑かつ適正な事業の執行を図ることを目的とし、平成4年に発足した。

(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか?  
特になし。

(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容

現状維持	
------	--

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	安全快適に移動できる道路を整備するために必要な知識向上を図るためであり、結びついている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	道路整備に必要な知識、技術力向上を図る協議会への参画であるため、妥当である。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない	必要な研修へ積極的に参加しており、成果の向上余地がない。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?)	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	担当職員の建設知識、技術力向上を図る機会が失われる。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない	道路整備に必要な知識、技術力向上を図る類似事業がない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	研修参加等のための必要最低限の負担金であり、削減余地はない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	道路整備に必要な知識、技術力向上を目的としており、公正・公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																								
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	研修会及び講習会へ積極的に参加し、職員の建設知識、技術力向上に寄与した。今後も引き続き、適切な事業実施を図る。																								
(3) 今後の事業の方向性	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																								
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止	(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																								
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上		○	×	維持			×		低下			×
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上		○	×																					
	維持			×																					
	低下			×																					
(6) 事務事業優先度評価結果																									
成果優先度評価結果																									
コスト削減優先度評価結果																									

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> A: 継続(現状維持) <input type="checkbox"/> C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B: 継続(改革改善を行う) <input type="checkbox"/> D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>